

平成30年度 全国学力・学習状況調査 本校の概要・課題・改善の方向について

【国語】

国語	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
	<p>【区分及び領域】</p> <p>主として「知識」に関する問題(A)</p> <p>□「話すこと・聞くこと」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る</p> <p>□「書くこと」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。</p> <p>□「読むこと」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。</p> <p>□「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。</p> <p>主として「活用」に関する問題(B)</p> <p>□「話すこと・聞くこと」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。</p> <p>□「書くこと」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。</p> <p>□「読むこと」 ・全国平均と比べ、下回っている。</p>	<p>「読むこと」</p> <p>●目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。</p> <p>「言語事項」</p> <p>●学年別漢字配当表の当該学年の前の学年までに配当されている漢字を正しく書くこと。</p> <p>「話すこと・聞くこと」</p> <p>●互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと。</p> <p>「読むこと」</p> <p>●目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらかんたりにすること。</p>	<p>○目次や索引、見出しに着目して読む、キーワードを見付けながら読む、図表と結び付けて読むなど、図鑑や事典から必要な情報を得るための調べる学習を積み重ね、その有効性を実感できるようにする指導の充実。</p> <p>○漢字を日常生活の中で適切に読んだり書いたりする習慣を身に付ける指導の充実。</p> <p>○話し合いの目的に応じた進行や、互いの発言の意図を理解することの大切さに気付く指導の充実。</p> <p>○人物の具体的な行動や言葉など、根拠となる叙述を取り上げて、その理由を説明できるようにする指導の充実。</p>

【算 数】

算
数

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題(A)

- 「数と計算」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。
- 「量と測定」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。
- 「図形」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。
- 「数量関係」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。

主として「活用」に関する問題(B)

- 「数と計算」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。
- 「量と測定」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。
- 「図形」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。
- 「数量関係」の平均正答率
・全国平均と比べ、下回っている。

今回の調査における課題

「数と計算」

- 小数や分数の乗法や除法について理解したり、計算の仕方を考えたりし、それらの計算ができること。

「量と測定」

- 量の大きさの測定値について理解できるようにすること。
例) 分度器を用いて、 180° より大きい角の大きさを求める。

「図形」

- 図形について観察や構成などの活動を通して、図形の性質を見出すことができること。

「量と測定」

- 複数の情報を関連付けて論理的に考察し、判断の理由を説明することができること。

改善の方向

- 図や数直線などを用いて、数量の関係を的確に捉え、立式できるようにする。その際、除法が必要なのか、乗法が必要なのか考えさせる指導の充実を図る。

- およそどれくらいになるのか見積もったり、基準を変えて考察する活動を取り入れたりすることで、工夫して求めることのよさを実感できる指導を充実。

- 作図する活動を通して図形を構成・分解したり、性質を見出したりする指導を充実。

- 用いた数や式、答えの意味など、根拠を明確にしながら説明する授業や、指導を充実。

【理科】

理科	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
	<p>【区分及び領域】</p> <p>主として「知識」に関する問題</p> <ul style="list-style-type: none">□ 「物質」の平均正答率 ・全国平均と比べ、上回っている。□ 「生命」の平均正答率 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。□ 「地球」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。 <p>主として「活用」に関する問題</p> <ul style="list-style-type: none">□ 「物質」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。□ 「エネルギー」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。□ 「生命」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。□ 「地球」の平均正答率 ・全国平均と比べ、下回っている。	<p>「地球」</p> <ul style="list-style-type: none">● 流れる水には、土地を侵食したり、石や土などを運搬したり堆積させたりする働きがあること。 <p>「物質」</p> <ul style="list-style-type: none">● 物が水に溶けても、水と物とを合わせた重さは変わらないこと。 <p>「エネルギー」</p> <ul style="list-style-type: none">● 回路を流れる電流の流れ方について、予想が確かめられそうな実験を考えること。 <p>「生命」</p> <ul style="list-style-type: none">● 人の腕が曲がる仕組みについて、模型を適用して説明すること。	<ul style="list-style-type: none">○ 科学的な言葉や概念を理解するために、実際の自然の事物・現象に適用して説明する場面を設定する指導を充実。○ 結果を事実としての確に捉え、事実から解釈したことを「実験の結果からいえること」として言及することができるようになる指導を充実。○ これまでの学習内容や生活経験と関係付けて根拠のある予想や仮説を発想し、図などで表現するなどして話し合うことができるようにする指導を充実。○ 主体的な問題解決を通して獲得した知識を、日常生活と関係付けて図や模型を用いて考えたり説明したりする指導を充実。

平成30年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査より

肯定的な回答が多く(80ポイント以上)、かつ、全国と比べて高いもの(3ポイント以上)のものが、60項目中15項目ありました。特に、肯定的回答が90ポイント以上には☆、全国比の高い回答(10ポイント以上)には★をつけています。

質問番号	質問事項	
(1)	☆ 自分には、よいところがありますか。	☆肯定回答90pt
(2)	☆ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。	☆肯定回答94pt
(4)	☆ 学校のきまりを守っていますか。	☆肯定回答96pt
(8)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。	肯定回答84pt
(30)	★ 算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。	★全国比11p高い
(31)	★ 算数の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。	★全国比10p高い
(33)	☆ 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。	☆肯定回答95pt
(35)	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。	肯定回答84pt
(38)	☆ 理科の勉強は好きですか。	☆肯定回答92pt
(41)	☆ 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか。	☆肯定回答91pt
(49)	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか。	肯定回答91pt
(52)	☆ 5年生のとき、理科の授業がおもしろいと思いましたか。	☆肯定回答93pt
(53)	5年生のとき、理科の授業を受けた後に、習ったことに関わることで、もっと知りたいことができましたか。	肯定回答81pt
(57)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	肯定回答83pt
(59)	☆ 調査問題の解答時間は十分でしたか。(国語B)	☆肯定回答90pt

【見えてきた本校児童の姿】

- 自己肯定感が高く、前向きに学習に取り組んでいる。
- 難しい問題に出会っても、今まで学習してきたことを生かして解決しようとする意欲がある。
- 家で宿題に取り組むことが、今年度も定着している。
- 基礎的な学力を、今後しっかりと身に付ける指導を行っていく必要がある。
- 家で教科書を使って自学自習する割合が全国平均を下回っている。
→今後家庭での学習の仕方についても見直していくことも考えていく必要がある。